

石綿（アスベスト）含有建材の特徴

建 材 名（一般名） （通 称）	石綿含有スラグせっこう板
---------------------	--------------

規 格 等

- ・ JIS A 5430 繊維強化セメント板 - (スラグせっこう板)

製造期間

- ・ 製造開始は、1978年であるが、多くの製品は、1980年代前半以降である。
- ・ 製造終了は、2003年である。(供給された期間が比較的短い。)

建材の特徴

○性質、寸法、形状など

- ・ スラグ、せっこうを主原料とし、繊維を補強材とした加工性のよい材料である。
- ・ 表層材の種類によって外装材、軒天井材、下地材、内装材など施工部位、使われ方が異なる。
 - 塗装（ウレタン等）を施し、表面強度を高くし、耐水性、耐薬品性に優れた内装材として使用されている。
 - 防・耐水性の高い塗装を施した製品は、表面が平滑でタイル下地材として使用されている。
 - アクリル系塗料を施し、外装材として使用される。(標準色として4~6色が設定されている。)
 - 耐水化粧シートでラミネートした内装材がある。
 - エンボス調、単色などの準耐火材料の軒天井材がある。

・寸法

厚さ (mm)	幅 × 長さ (mm)
5	標準寸法 910 × 1820 910 × 2420
6	
8	
10	標準寸法 1000 × 2000
11	
12	

○主な施工部位、使われ方など

- ・ 内装材、外装材、軒天井材などの各種の製品がある。
- ・ 多くは、居室の内装工事の仕上げ材として使用されている。
- ・ 大半の製品が不燃材料の認定を受けており、火気使用室への施工が可能である。